

2021年7月吉日

AGSurg Reviewer Award 2021 受賞通知

九州大学病院別府病院
三森 功士 先生

拝啓 小暑の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本学会および“Annals of Gastroenterological Surgery”（以下、AGSurg）へのお力添え、深く御礼申し上げます。

さて、AGSurgでは2018年にReviewer Awardを設け、年次で選定を行っております。本アワードは、前年1年間に本誌の査読にご協力いただいた査読者のうち、ジャーナルの発展に深く寄与された方々に対して、そのご尽力を称え、感謝の意を表すことを目的とするものです。

そしてこの度、貴殿をAGSurg Reviewer Award 2021の受賞者として選出いたしましたことをここに通知いたします。貴殿には査読者として多大なる貢献をいただきましたこと、深く御礼申し上げます。

本来は総会期間中に実施する編集会議の中で表彰の場を設け、直に感謝の意をお伝えすべきところですが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染状況を考慮し、本年の第76回総会もハイブリッド形式での開催となりました。これを受け、昨年に引き続き、本書面での通知と、ささやかではありますが副賞の贈呈をもってそれに代えることといたしました。何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、副賞は配送にて貴殿のお手元へお届けします。詳細は学会事務局（英文誌担当）よりご案内いたしますので、ご確認ください。

最後に、この度発表された2020ジャーナルインパクトファクター（JIF）にて、本誌には**5.164**という値が付与されました。この2020 JIFは本誌にとって初のJIF獲得となります。これまでのご支援に改めて御礼申し上げますとともに、引き続き、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

今後も貴殿からのご投稿を心よりお待ちしております。

敬具

日本消化器外科学会
理事長 北川 雄光

Annals of Gastroenterological Surgery
Editor-in-Chief 森 正樹